Webexコンタクトセンター不具合の追跡

内容

はじめに

前提条件

要件

使用するコンポーネント

不具合IDによる不具合の追跡

追跡すべき重要な通知

不具合ステータス

不具合導入

はじめに

このドキュメントでは、シスコの不具合および拡張追跡システム(CDETS)を使用して不具合の修正と導入を追跡する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

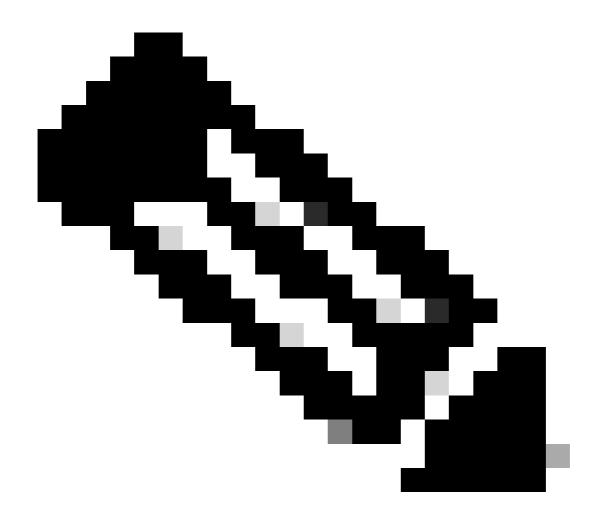
使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

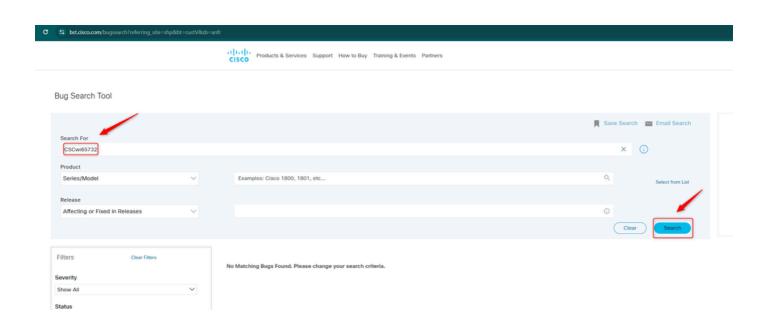
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

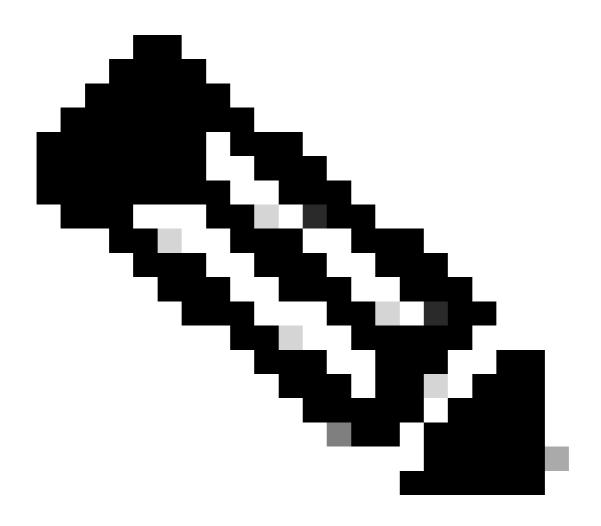
不具合IDによる不具合の追跡

ステップ1:Bug Search Toolに移動し、不具合IDを入力してSearchを選択します。

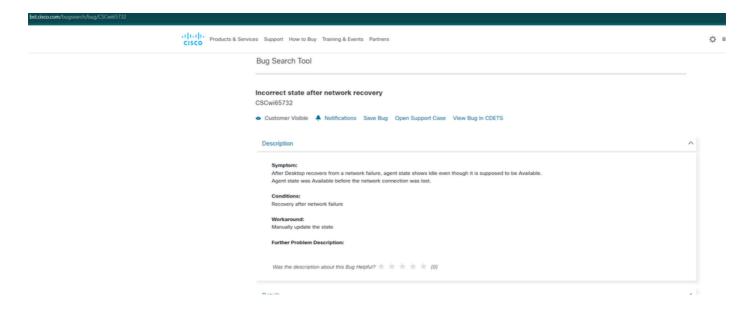


注:シスコの内部ツールおよび情報にアクセスできるのは、登録ユーザのみです。

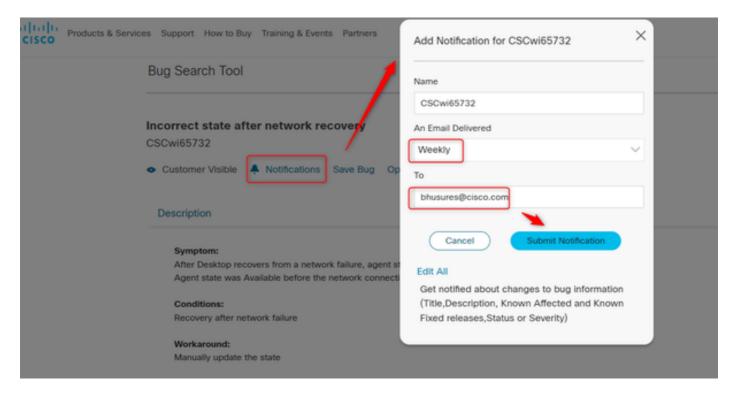




注:不具合はフルリンクで直接共有できます。例:Cisco Bug ID <u>CSCwi65732</u>。



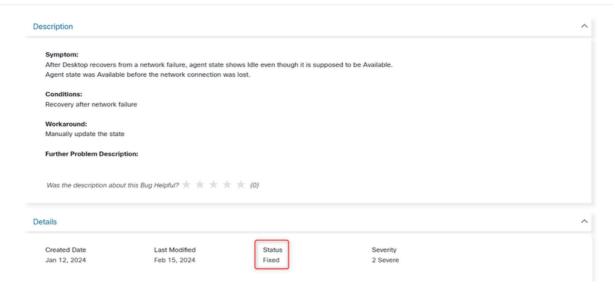
ステップ2:不具合の更新に関する通知を取得するには、Notificationsを選択し、頻度と電子メールIDを入力します。次にSubmit Notificationsをクリックします。



追跡すべき重要な通知

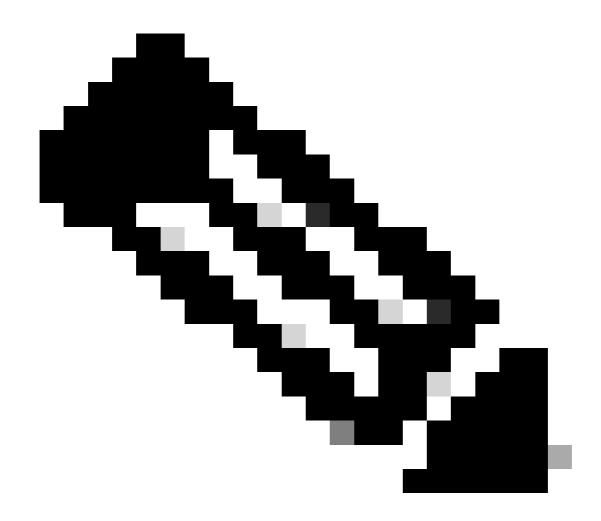
不具合ステータス

不具合が修正されると、不具合ステータスがオープンから修正済みに変わります。



不具合導入

不具合を実稼働データセンター(DC)に導入した後は、その製品が導入されたリージョンを既知の修正済みリリースの下にリストする必要があります。



注:データセンターの説明を参照してください。詳細については、<u>Webex Contact</u> <u>Centerのデータのローカリティ</u>を参照してください。

ProdUS1:米国

ProdANZ1:オーストラリア

ProdEU1:英国

ProdEU2:フランクフルト

ProdJP1:日本 ProdCA1:カナダ



Description

Symptom:

After Desktop recovers from a network failure, agent state shows Idle even though it is supposed to be Available. Agent state was Available before the network connection was lost.

Conditions:

Recovery after network failure

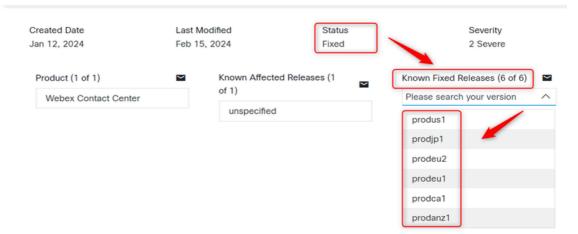
Workaround:

Manually update the state

Further Problem Description:

Was the description about this Bug Helpful?

Details



翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。